

# 購買/調達担当者向けチェックリスト

組織の従業員エンゲージメントを強化する最適なプラットフォームの選択

従業員エンゲージメントを強化するためのプラットフォームを選択する際には、まず組織のニーズに適しているかどうかを見極めることが重要です。6つの重要エリアについて必要な機能が備わっているかを検討し、チェックボックスで確認してください。



## 分析 — 目的が明確な価値あるインサイトを抽出できますか？

- インタラクティブなダッシュボード**が、自動的にフィードバックを分析し、デスクトップPC、モバイルといったどのようなデバイスからでも即座に結果を閲覧することができます。
- 予測分析**によって、従業員の集合データから離職、顧客満足度の低下、その他の安全性などに関するリスクが明らかになります。
- 役職・職務単位のレポート出力**により、マネージャー、リーダー、HR部門は価値あるインサイトを獲得し、チームを成功に導くことができます。
- 人工知能 (AI)** が、チームのサーベイ結果に基づいてカスタマイズされた行動レコメンドを担当マネージャーに提示します。
- 直感的に理解できる可視化されたデータ**によって、フォーカスする対象やガイダンスのチャンスを強調し、わかりやすく表示します。



## ユーザーエクスペリエンス — シームレスで直感的な操作が可能なプラットフォームですか？

- 従業員が回答しやすいサーベイ**は、広く普及している消費者向けソフトウェアと同等の、明確で簡潔なユーザーエクスペリエンスを提供します。
- 包括的なアプローチ**によって、従業員に焦点を当て、エンゲージメント、学習、パフォーマンスを単一のプラットフォーム上で統合的に管理することができます。
- 行動実践ツール**には、管理職がチームのサポートを受けながら共に行動を起こすのに役立つ、目的に応じたリソースとガイドが備わっています。
- ベストプラクティスの機密性、データプライバシーの保護、セキュリティ、世界標準のコンプライアンス**によって、ユーザーやステークホルダーからの信頼を高めることができます。



## ピープルサイエンスの専門知識 — 最新の調査研究に裏付けられたアプローチですか？

- 組織科学分野のエキスパート**が、各社の戦略や目標とする成果に合わせてプログラムの調整をサポートします。
- 業界をリードする調査研究**に基づき、ソートリーダーシップのベストプラクティスによるサーベイのデザイン、質問項目、実践内容の構成といった情報を提供します。
- 変更管理のサポート**によって、組織内での自信、刺激、共通理解を育みます。
- ベンチマーク**は、匿名の従業員データと業界パネルの代表データの両方に基づく有益な比較結果です。



## コメント分析 — インサイトはオープンエンドの質問項目からどのように抽出されていますか？

- 自然言語処理 (NLP)** によって、センチメント (感情、心理状況) やテーマに沿った定性的なインサイトが自動的に明らかになります。
- 高精度のアルゴリズム** が職場のトピックに合わせてコメントを整理し、行動へ移しやすくします。
- 多言語の翻訳と分析** によって、グローバルな組織全体でインサイトを活用できるようになります。



## グローバル対応と拡張性の両立 — 適応力の高い革新的なソリューションですか？

- 高い拡張性** を備えた機能によって、組織の構築や再編の頻度に影響されず、グローバルな業務環境に柔軟に対応します。
- 複数のプログラム間の分析** を行い、プロジェクトへの参加から完了まで、包括的な視点で従業員の業務プロセスを評価します。
- HRシステムと統合** (Workday、Oracle、ADPなど) によって、手作業の手間を省くとともに、業務ステータスの移行や役職異動のタイミングをサーベイを実施する機会にすることもできます。
- プラットフォームに実装された**360度のフィードバック評価機能** を活用することで、管理業務の負担が軽減されます。



## カスタマーサービス — 専門家による応答性と信頼性の高いサポートが提供されますか？

- 定評のある安定したサービス** は、顧客の満足度とレビューの評価に裏付けされています。
- 柔軟なサービスモデル** により、時間の経過とともに変化するセルフサービス形式への対応、ベストプラクティスの導入、エンドツーエンドのサーベイ管理といったビジネス要件への適応が可能です。
- 豊富な実績を誇り、協調性に優れた顧客対応チーム** が、スムーズなプロジェクト遂行とシームレスなサポートを継続的に提供します。
- コミュニティのリソース** には、オンラインのナレッジベースに加え、革新的な同業者とベストプラクティスを共有できるイベントやフォーラムへのアクセスも含まれています。

その他のツールやヒントについては、[Glintリソースセンター](#)にアクセスしてください。eBook、ケーススタディなど、さまざまな資料をご用意しています。